

ホホッと まるっと
自然体験



そ
曾
爾
に
要
覧



マスコットキャラクター
“そにっと”

国立曾爾青少年自然の家
National Soni Youth Outdoor Learning Center

概 況

「国立曾爾青少年自然の家」は、奈良県の東北端、三重県との県境にあり四季折々に姿を変えるススキの大草原・曾爾高原に位置し、眼前には鎧岳、兜岳、屏風岩の雄大な山並みが望めます。この雄大で恵まれた自然環境の中で、自然体験や集団宿泊体験などの様々な体験を通して、次代を担う健やかな身体と豊かな心を持つ青少年の育成を目指して設けられた青少年教育施設です。

「国立曾爾青少年自然の家」では、独立行政法人国立青少年教育振興機構の統一テーマである「体験活動を通じた青少年の自立」の実現に向け、青少年の今日的な課題や国の政策課題に対応する先導的・モデル的な教育プログラムの開発とその成果の普及、青少年教育に関わる指導者の養成及び資質の向上、利用団体のニーズを踏まえた効果的な教育・研修の支援などに取り組んでいます。

重点的な取組

- **挨拶** 声をあわせて元気にあいさつ!
- **清掃** “そに”も“こころ”もピカピカに!!
- **約束** 全員で守らなあかんことがある!



マスコットキャラクター
“そにっと”

沿 革

昭和 51 年	4 月 1 日	文部省は、学生百年記念事業の一環として、国立第 5 少年自然の家を奈良県内に設置することを決定
昭和 54 年	8 月 31 日	宿泊棟が完成（第 1 次 300 人収容）
	10 月 1 日	文部省令改正により、「国立曾爾少年自然の家」が設置、文部省内に仮事務所開設
昭和 55 年	5 月 31 日	管理棟と生活棟が完成
	7 月 1 日	事業開始式を挙行政
	9 月 3 日	自動車進入道路が完成
昭和 56 年	7 月 1 日	キャンプ場を開設
	8 月 1 日	野外炊飯場が完成
	10 月 30 日	宿泊棟（第 2 次 100 人収容）とプレイホールが完成
	11 月 15 日	開所式を挙行政
昭和 58 年	12 月 2 日	フィールドアスレチックが付設
昭和 60 年	10 月 27 日	設置 6 周年、事業開始 5 周年記念祭を開催
昭和 61 年	12 月 10 日	野外活動棟が完成
昭和 63 年	2 月 10 日	キャンプ場管理棟が完成
平成 元年	11 月 24 日	創立 10 周年記念式典を挙行政
平成 4 年	12 月 24 日	キャンプ場に屋根付炊飯場・食事棟が完成
平成 7 年	3 月 9 日	なかよしホールが完成
平成 12 年	3 月 21 日	エコロジーホールが完成
	11 月 17 日	創立 20 周年記念式典を挙行政
平成 13 年	4 月 1 日	独立行政法人 国立少年自然の家 国立曾爾青少年自然の家に移行
平成 15 年	3 月 19 日	マスコットキャラクター「そにっと」誕生
平成 18 年	4 月 1 日	独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立曾爾青少年自然の家に移行
平成 22 年	10 月 29 日	創立 30 周年記念式典を挙行政
平成 30 年	4 月 12 日	幼児向けアスレチック（そにっこの森）が付設
令和 元年	5 月 28 日	森林環境教育ゾーンが付設
令和 2 年		創立 40 周年（コロナ禍のため、式典は挙行政せず） 「40 周年記念誌」を発行
令和 7 年	3 月	研修室・宿泊室に空調設備設置



利用案内

利用できる人・団体

- 幼稚園のお泊り会
- 小・中・高校・大学等・各種学校の自然体験活動
- クラブ・サークルの合宿
- 会社の職員研修
- 家族や子ども会・グループの野外活動など

利用の条件

- 成人又は青年の引率責任者が定められていること
- あらかじめ具体的な活動計画を設定していること

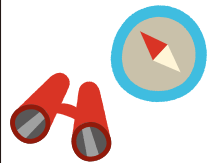
利用できない日

- 年末年始(12月28日～1月4日)
- 休館日(不定期、詳細はHPをご確認ください)
- 施設設備等整備の日(原則毎月2日程度)

標準生活時間

夏期
3月1日～
11月30日

冬期
12月1日～
2月末日



時間	夏期 3月1日～ 11月30日	冬期 12月1日～ 2月末日
6:00	起床	6:30
	洗面・掃除	
7:00	朝のつどい	7:30
7:30	朝食	8:00
9:00	退所点検(退所日のみ)	9:00
	活動	
12:00～13:30	昼食	12:00～13:30
	活動	
16:05	代表者打ち合わせ会	16:05
16:30	夕べのつどい	16:30
17:00～19:30	夕食	17:00～19:30
17:00～20:30	入浴	活動
	活動	
		入浴
21:30	就寝準備	21:30
22:00	就寝	22:00



曾爾での一日

豊かな自然の中で、 心に残るわくわく体験！

「国立曾爾青少年自然の家」は、
体験学習や宿泊活動を通して自然の大切さを学び、
豊かな心と健やかな体を育むための施設です。
ハイキングやオリエンテーリング、
クラフト、野外炊事など、
自然と一体になったさまざまな体験が
どなたでも楽しめます。
ふれあいの中で過ごした
楽しい思い出は、
いつまでも心に残ることでしょう。



屋内施設

- 管理研修棟**
研修室／びょうぶ／200人・かぶと／70人・よろい／50人・かめやま／120人・くろそ／120人
- 生活棟**
食堂／268人
男子浴室／60人
女子浴室／60人

- 宿泊棟**
さかな、きのこ、はな、むし、とり、そら／最大312人
- プレイホール**
バレーボール／1面・卓球／10台・バドミントン／2面・キャンドルファイアーなど／400人
- クラフトホール**
かまど3カ所、ピザ窯2基
竹細工・創作活動／50人

- なかよしホール**
バレーボール／1面・卓球／10台・バドミントン／2面・音楽会等／500人
- エコロジーホール**
研修室／こごう1／35人・こごう2／35人
展示室／40人



屋外施設

つどいの広場
入所式・退所式・キャンプファイアーなど/400人

はつらつ広場
キャンプファイアーなど/300人

そにっこの森 (幼児用アスレチック)
遊具/5台

野外炊飯場
かまど/50力所

キャンプ場
テントサイト
屋根付野外炊飯場かまど/16力所

キャンプ場駐車場(バス専用)
バス/10台

本館駐車場
自動車/50台



活動プログラム

おもな野外活動

- ハイキング
- 川遊び
- 星座観察
- たき火
- フォトテーリング
- カートンドッグづくり
- ディスクゴルフ
- 野外炊事
- キャンプファイアー
- バームクーヘンづくり
- オリエンテーリング
- ナイトハイク
- 幼児アスレチック
- 森林環境教育プログラム



ハイキング



星座観察



野外炊事



野外炊事



キャンプファイアー



バームクーヘンづくり



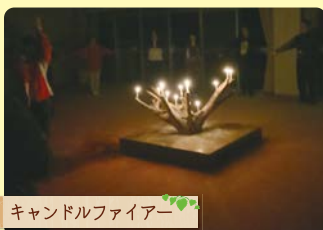
幼児用アスレチック



森林環境教育プログラム

おもな屋内活動

- キャンドルファイアー
- うどんづくり
- 自然発見オリエンテーリング
- チャレンジランキング
- そにっとビンゴ
- カプラ
- ドミノ倒し
- クライム・ウォーク



キャンドルファイアー



自然発見オリエンテーリング

クラフト

- 竹細工
- 焼板
- 七宝焼
- 木のコースターづくり
- 森のクラフト
- 木のスプーン・フォークづくり



焼板



木のスプーン・フォークづくり



木のコースターづくり



運営組織

機 構 図



協賛・協力団体

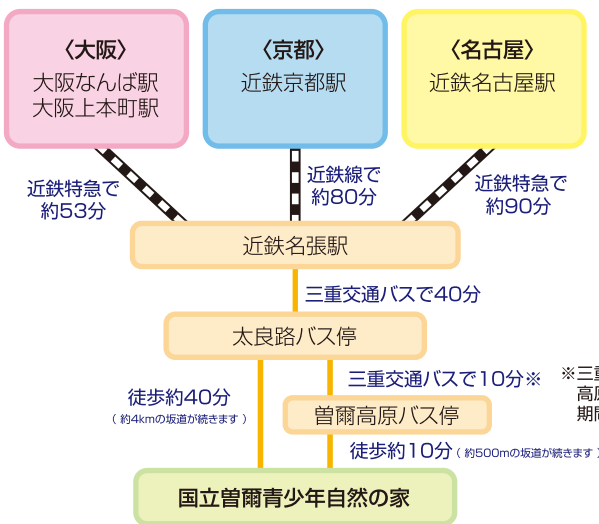
国立曽爾青少年自然の家では、青少年の健全育成をより一層推進するため、当所の運営・教育事業活動にご理解とご協力、ご支援を頂ける団体を募集しております。

一覧についてはホームページで御確認ください。





●交通機関での所要時間



●自動車での距離・所要時間

- 上野インターから(42km) ……1時間10分
 - 針インターから(40km) ……1時間
 - 天理インターから(57km) ……1時間30分
 - 名張夏見交差点から(21km) ……40分
 - 榛原萩原交差点から(28km) ……50分
 - 太良路バス停から(4.5km) ……15分
- ※冬期はタイヤチェーンの準備が必要です。

※三重交通バスは太良路バス停から曽爾高原バス停までは10/1~11/30までの期間のみバスの運行があります。



マスコットキャラクター
“そにっど”

所章

曾爾の「そ」を図案化し、風と雲と道とを表現し、地に緑を取り入れて、大自然を象徴しています。

独立行政法人 国立青少年教育振興機構

国立曽爾青少年自然の家

〒633-1202
 奈良県宇陀郡曽爾村太良路1170
 TEL 0745-96-2121 FAX 0745-96-2126
 メールアドレス soni@niye.go.jp
 ホームページアドレス https://soni.niye.go.jp/